

第52回 東淀川区在宅医療連携を考える会（こぶしネット主催）

日時：令和7年11月8日（土） 14時～16時

場所：淀川キリスト教病院（3階 講義室）

内容：「退院支援の連携について」

・話題提供 淀川キリスト教病院：退院調整・支援の実際

あおぞら薬局淡路店：地域で薬剤師ができること

・グループワーク ディスカッション

46名参加

病院の地域連携室に所属する退院調整看護師およびMSW、また地域の薬剤師から、それぞれの立場における退院支援の実際について話を聞くことができ、各職種の役割や強みを改めて理解することができた。急性期病院では、限られた入院期間の中で患者の生活背景や治療内容、退院後の意向等を把握し、安心して地域へ戻れるよう支援していることが印象に残った。

また、地域薬剤師が退院後の服薬管理や在宅療養を支える重要な役割を担っていることが、事例を通して具体的に理解できた。今回の研修を通じて、各職種がそれぞれの専門性を発揮しながら情報共有を行い、チームとして退院支援に関わることの重要性を再認識した。今後の連携支援に活かしていきたいと感じた。